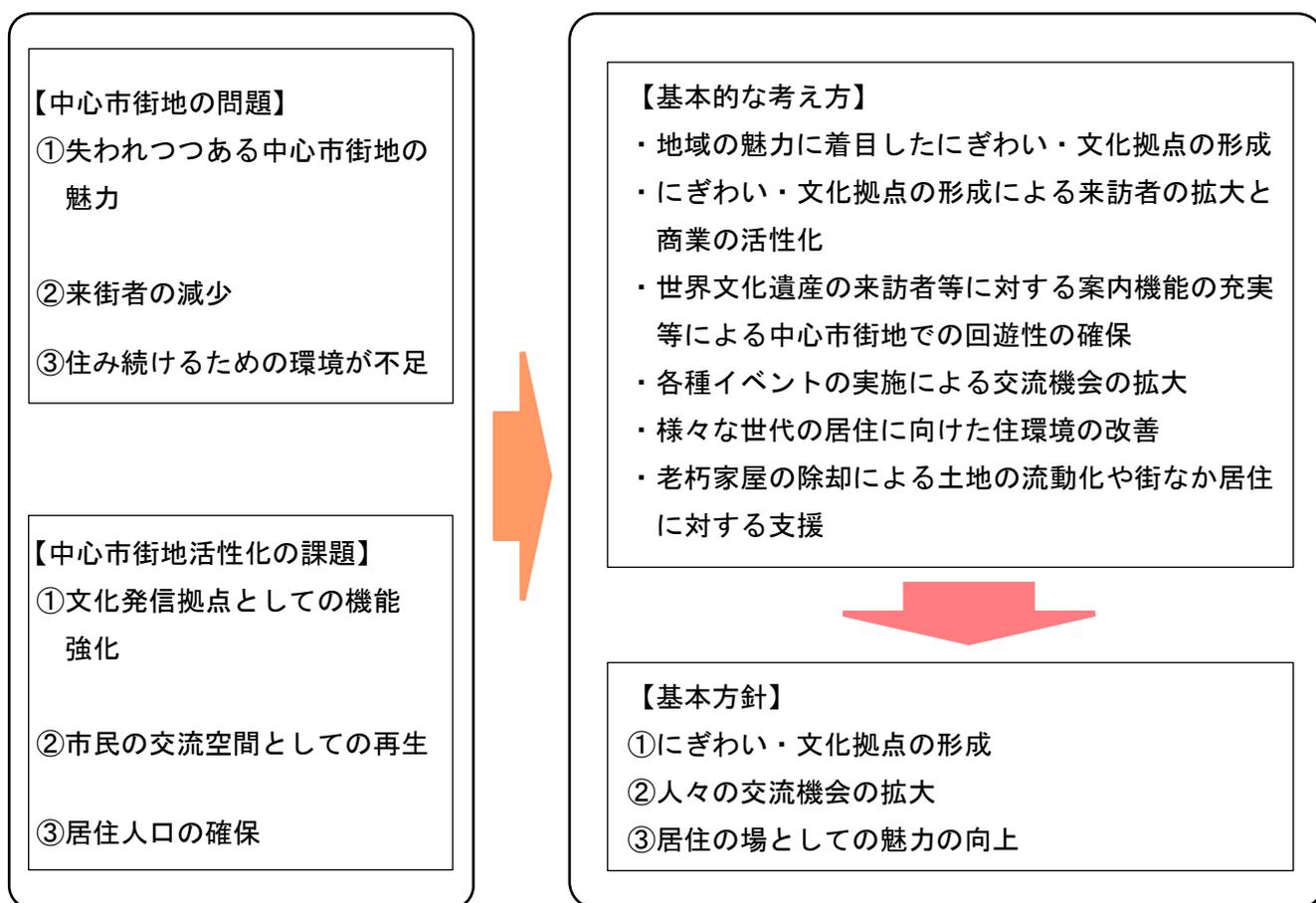


大牟田市中心市街地活性化基本計画の概要（令和2年3月計画変更）

I. 中心市街地の現状

- ・ 中心市街地の商店街では、閉店等により空き店舗や空き地が増加している。また、大型店のロードサイドへの出店、消費者ニーズの多様化などにより商店街への来街者が減少し、歩行者通行量は年々減少している。
- ・ 来街者は減少しているものの、毎月行われる「十日市」などのイベントには多くの人々が訪れ、中心市街地は、今もなお交流の場としての役割を担っている。商業機能のみならず福祉機能や子育て支援機能、生涯学習機能など、様々な機能の充実が求められている。
- ・ 中心市街地の人口は、平成20年度まで減少が続いたが、それ以降は、民間のマンション建設により、横ばい傾向を示している。コミュニティの活力を育む若年世代や子育て世代から高齢者世代に至るまで、様々な世代が住みやすくなるよう、住宅供給や住環境の整備が必要である。

II. 中心市街地活性化の方針



【将来像】 “いつも、わくわく・生き・活き” 「人が住み、憩い、ふれあい、出会いのまち」

※平成26年度策定の大牟田市中心市街地活性化推進プランより

III. 計画期間

本基本計画の計画期間は、平成29年4月から令和4年3月までの5年間とする。

IV. 基本方針、目標、目標指標、目標数値等

基本方針	中心市街地の活性化の目標	目標指標	基準値 (H27)	目標値 (R3)
にぎわい・文化拠点の形成	目標① 拠点への来訪者の拡大	交流施設等の年間利用者数（人/年）	131,292	136,777
	目標② 空き店舗の解消	商店街の空き店舗数（店舗）	88	69
人々の交流機会の拡大	目標③ 交流人口の拡大	歩行者通行量（人/日） （中心市街地活性化エリア7地点における1日あたりの歩行者通行量の合計の平均値）	4,980	6,357
居住の場としての魅力の向上	目標④ 居住人口の拡大	中心市街地活性化エリアの居住人口（人）	3,081	3,307

V. 具体的事業の内容（法第9条第2項第2号から第7号に掲げる事項 全47事業）

1. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

事業名	実施主体	事業概要
新栄町駅前地区市街地再開発事業	新栄町駅前地区市街地再開発組合	西鉄新栄町駅前地区を一体的に再開発し、交通結節点としての機能の強化、街なか居住の推進を図る。
東新町沿道環境整備事業	国土交通省	国道208号の電線類の地中化事業の実施及び当該事業に併せて国道沿線商店街の老朽化したアーケード撤去を実施する。
中心市街地老朽建築物除却促進事業	大牟田市	老朽建築物の解体、撤去に係る経費に対して助成し、住環境及び都市景観の向上を図る。

その他、大牟田駅連絡橋修繕事業等 全9事業

2. 都市福利施設を整備する事業に関する事項

事業名	実施主体	事業概要
まちづくり基金事業 (新栄町大蛇山交流プラザ整備事業)	新栄町商店街振興組合	中心市街地の新たなにぎわい・文化拠点として、「大蛇山」をテーマにした展示施設を整備する。
市民活動等多目的交流施設活用事業 (つどいの広場事業)	大牟田市	子育ての不安や負担感の緩和を図り、親子が楽しく過ごせる場を提供する。
市民活動等多目的交流施設活用事業 (市民活動支援事業)	大牟田市	市民活動等多目的交流施設内に開設した市民活動サポートセンターを通して、市民活動団体の基盤強化、活動領域の拡大を支援する。

その他、市民活動等多目的交流施設活用事業（ファミリー・サポート・センター事業）等 全7事業

3. 公営住宅等を整備する事業、中心市街地共同住宅供給事業その他の住宅の供給のための事業及び当該事業と一体として行う居住環境の向上のための事業等に関する事項

事業名	実施主体	事業概要
新栄町駅前地区市街地再開発事業 ＜再掲＞	新栄町駅前地区 市街地再開発組合	西鉄新栄町駅前地区を一体的に再開発し、交通結節点としての機能の強化、街なか居住の推進を図る。
民間共同住宅建設事業	民間	民間による共同住宅の建設により、居住人口の増加を図る。

その他、民間DIYリノベ事業等 全8事業

4. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業、中心市街地特例通訳案内士育成等事業その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項

事業名	実施主体	事業概要
街なかストリートデザイン事業	大牟田市	空き店舗の有効活用と新規出店を支援し中心市街地活性化エリアのにぎわいの創出、来街者拡大を図る。
起業家支援事業	大牟田商工会議所 大牟田市	新たな商業・サービスの展開を進める人材育成を図り、出店・起業を推進する。
タウンマネージャー設置事業	大牟田商工会議所	専門的な知見を有するタウンマネージャーを配置し、集中的に取り組みを進め、創業支援や空き店舗の解消を図る。
中心市街地活性化施設整備費補助事業	大牟田市	中心市街地に核施設となる集客施設の整備事業を公募し、整備に係る経費の補助を行い、活力ある市街地の形成を図る。
観光プロモーション事業	大牟田市	旅行会社等へのプロモーション活動により都市部からの観光客の流入を図る。
大牟田版バルウォーク「SARAKU」	大牟田街バル実行委員会	中心市街地に集積する飲食店の連携による新たな魅力づくりによって回遊性の向上を図る。
まちづくり基金事業（店舗改修事業）	大牟田市	市内の施工業者を利用し店舗の補修又は新築店舗整備を行う場合に補助金を交付し、中心市街地活性化エリアのにぎわいの創出、来街者の拡大を図る。
まちづくり基金事業（大牟田駅前イルミネーション点灯事業）	大牟田観光協会	中心市街地の夜をイルミネーションで彩り、魅力的な夜間景観やにぎわいの創出を図る。

その他、まちづくり基金事業（まちなかシリコンバレー事業）、大牟田二十日えびす等 全32事業

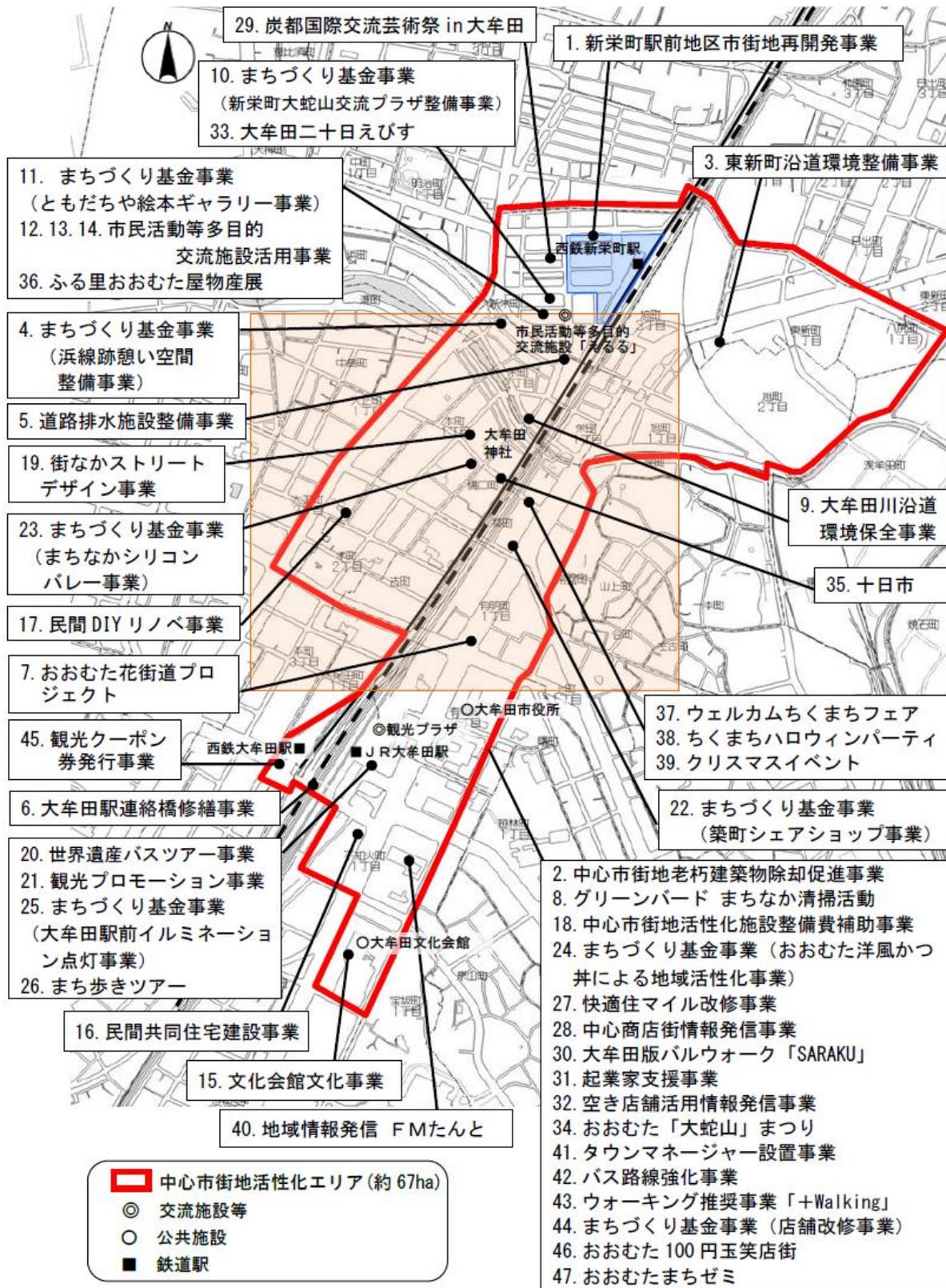
5. 1から4までに掲げる事業及び措置と一体的に推進する事業に関する事項

事業名	実施主体	事業概要
新栄町駅前地区市街地再開発事業 ＜再掲＞	新栄町駅前地区 市街地再開発組合	西鉄新栄町駅前地区を一体的に再開発し、交通結節点としての機能の強化、街なか居住の推進を図る。
バス路線強化事業	大牟田市 南関町	不採算の路線バスの維持・確保に取り組み、市民生活を支えるとともに、公共交通による中心市街地への来街者の増加を図る。

全2事業

VI. 計画区域（約 67ha）・事業実施箇所図

計画区域については、都市機能の立地促進効果が最大限に効力を発揮するよう、中心市街地活性化エリアの区域を約67haに設定する。



中心市街地活性化エリア（本町・栄町・築町地区周辺）の事業及び措置の詳細

